

【用語記載の方針】本用語集は以下の方針で編集を行っております。未掲載分につきましてはテクニカルフレームワークをご確認ください。

方針1) 検討領域(ドメイン)と統合プロファイルを掲載する。

方針2) 利用する場面が多い機能(Actor)について掲載する。

方針3) IHE技術文書(テクニカルフレームワーク)が参照することが多い標準規格、組織や団体について掲載する。

方針4) この版より通信手順(トランザクション)は未掲載と致しました。

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
1	Access to Radiology Information	ARI	放射線情報アクセス	P	RAD	放射線部門内の画像、レポート、関連情報へのアクセス方法を定めたプロファイル		
2	Acquisition Modality	MOD	モダリティ	A	RAD CARD	医用画像を生成する装置		
3	ACR-NEMA	ACR- NEMA	ACR-NEMA	O	MI	The American College of Radiology と the National Electrical Manufacturers Associationの合同委員会の略称。また、この委員会が策定した医用画像データ通信規格(DICOM規格の前身)の通称。	DICOM	
4	Actor		アクタ	B	IHE	病院業務に関連した情報を作り出し、管理し、操作する情報・システムや情報システムのコンポーネント。	Transaction	
5	ADT Patient Registration	ADT	ADT患者登録	A	RAD CARD	患者基本情報の登録・更新を担当するシステム。予約済みワークフロー(SWF)などでは登録・更新時に、オーダ発行(OP)とオーダ実施機能(OF)に患者基本情報を通知する。ADTは、Admission Discharge and Transferの略。	OP, OF	RAD-TF VOL1
6	Alert Communication Management	ACM	アラーム伝達管理	P	PCD	患者アラーム・装置アラーム等の管理及び伝達を定めたプロファイル	ACM	PCD-TFVOL1, PCD-TFVOL2 (PCD-TFVOL3)
7	Alert Manager	AM	アラーム管理アクタ	A	PCD	アラームデータを受信して管理する機能	ACM	PCD-TFVOL1, PCD-TFVOL2 (PCD-TFVOL3)
8	Alert Reporter	AR	アラームデータ送信アクタ	A	PCD	アラームデータを送信する機能	ACM	PCD-TFVOL1, PCD-TFVOL2 (PCD-TFVOL3)
9	American National Standards Institute	ANSI	米国規格協会	O	MI	米国における工業分野の国内標準規格を制定する団体および制定された規格の総称。日本の日本工業標準調査会(JISC)に相当する米国の機関の名称。米国の工業分野における規格の統一と標準化を目的として作られた。		
10	American Society for Testing and Materials	ASTM	米国材料試験協会	O	LABO	この策定したASTM 1394 (Transferring information)、ASTM 1381 (Low level protocol) が分析装置-LIS間の通信の主流となっている。ASTM 1394は2003年ISOにも制定された(ISO18812)。		
11	Analyzer	ANALYZE R	分析装置	A	LABO	検体の計測を行う装置または検体処理機器	LDA(P), LAW(P)	
12	Analyzer Manager	AM	分析装置管理	A	LABO	臨床検査室のIVD検査機器(Analyzer)を管理するシステム	LAW(P)	
13	Anatomic Pathology	PAT	病理診断学	D	PATHO	病理検査部門の検討を行うドメイン		
14	application service provider	ASP	ASP	B	MI	企業や病院等の組織で行われている業務をIT技術を利用し第三者が肩代わりして代行すること。		
15	Attribute		属性	D	MI	情報オブジェクトの持つ個々の情報項目の性質・特性。個々の情報オブジェクト(インスタンス)は、情報オブジェクト定義(IOD)で定義された属性について、それぞれ値を持つことができる。		
16	Audit Record Repository		監査記録庫	A	ITI	他のアクタから監査記録を受取り、収集・保存するシステム。複数のシステムから監査記録を受け取り保管するシステム・ユニット。	ATNA	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
17	Audit Trail and Node Authentication	ATNA	監査証跡と機器認証	P	ITI	患者情報の保護、情報の整合性、使用者の説明責任などの安全性を確保する。保護された医療情報に対する、不正アクセスの検出、データの作成、削除、変更などの監査を行い、またアクセスコントロール、中央ログ保管も含む。	SEC	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
18	Automation Manager	AM	オートメーションマネージャ	A	LABO	分析装置(Analyzer)を含む自動化装置またはその一部を管理するシステムもしくは構成機器	LDA(P)	
19	Automation Manager	AM	オートメーションマネージャ	A	LABO	分析装置(Analyzer)を含む自動化装置またはその一部を管理するシステムもしくは構成機器	LDA(P)	
20	Basic Color/Grayscale Print Management		印刷管理	D	MI	カラーまたはグレースケールでの印刷(画像出力)を管理するための基本的なDICOMのクラスである。		Part 4: Service Class Specifications

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連 キーワード	参考文献
21	Basic Radiation Therapy Objects	BRT0	基本放射線治療情報	P	RO	放射線治療計画の情報管理ワークフローに関する統合プロフィール		RO TF vol.1 RO TF vol2
22	Basic Security	SEC	基本セキュリティ	P	RAD	このプロフィールは、放射線監査認証オプションに取って代わった。ITIの監査証跡と機器認証(ATNA)とほぼ同様で、患者情報の保護、情報の整合性、使用者の説明責任などの安全性を確保する。	ATNA	RAD-TF VOL1
23	Battery		バッテリー	B	LABO	血清電解質やクレアチニンクリアランスのように1個以上の検査項目を単一の名称でまとめる検査のセット(組)。		
24	Cardiac Catheterization Workflow	CATH	心カテワークフロー	P	CARD	心臓カテーテル検査において、オーダーリング、スケジューリング、画像収集、保存、デジタル画像の観察ならびに処理過程の表示を統合するプロフィール		
25	Cardiology	CARD	循環器分野	D	CARD	循環器分野の検討を行うドメイン		
26	Cardiology Evidence Documents	ED-CARD	心臓検査エビデンス文書	P	CARD	心臓検査において診断の根拠となる情報の生成、保存を定めたプロフィール		
27	Charge Posting	CHG	会計通知	P	RAD	部門システムのスケジュール管理(オーダ受け)システムと医事会計器(Charge Processor)の間で情報を交換する。また、患者登録システムと医事会計器との間でも患者情報、保険情報などをやりとりする。	Charge Processor	RAD-TF VOL1
28	Charge Processor		医事会計器	A	RAD	ポスト済みチャージを受け取り、会計システムのコンポーネントとしての役割を果たすシステム。	CHG	RAD-TFVOL1
29	Clinical and Laboratory Standards Institute	CLSI	臨床・検査標準協会	O	LABO	米国の国家的、国際的な標準法を作成し、普及させ、これを用いることに対して公開討論の場を備えている非営利的な機関。ここで作成されたAUTO3-Aが HL7 LIS/LAS/分析機関通信仕様(13章など)のもとになった。現在は、検査の自動化に関する活動の殆どが終息している。2005年1月1日より名称を変更		
30	Clinical Context Object Workgroup	CCOW	CCOW(シーカウ)	H	MI	1つのアプリケーションで選択した患者やその利用者の識別情報を他のアプリケーションに自動的に反映させる仕組み。HL7 context management standardで規定されている。	EUA, PSA	HL7 CCOW
31	Clinical Expert		臨床検査の専門家	B	LABO	臨床的な検証と依頼またはその一部をレポートする総合的な責任を負う人。	LTW(P),LDA(P)	
32	Clinical Validation		臨床的な評価	B	LABO	臨床検査の専門家が、依頼について検査部署から得た結果を容認及び解釈する過程。患者のために臨床検査の専門家が認識する臨床的および治療情報とともにすべての依頼内容を勘案しながら結果解釈を行う。単純で定例なケースを解釈するためのルールや推論に基づく知見を備えたエキスパートシステムにより、このステップを実行する場合もある。	LTW(P)	
33	Community Medication Prescription and Dispense	CMPD	地域における薬剤処方と調剤情報連携	P	Pharmacy	ある地域(Community)における処方から調剤にいたるまでの情報連携に関する統合プロフィール。		
34	Connect-A-Thon	-	コネクタソン	B	IHE	システムがIHEテクニカルフレームワークの仕様に基づいて実装されているかどうかを、確認するための場。IHE準拠の認証を与える場ではない。	テクニカルフ レームワーク	
35	Consistent Presentation of Images maintains	CPI	画像表示一貫性確保	P	RAD	異なる表示装置やハードコピー間でも明るさや画像変形状態を維持するための取り決めを定めたプロフィール		
36	Consistent Time	CT	時刻同期	P	ITI	ネットワーク内のコンピュータの時刻を同期させるプロフィール		
37	Content Consumer			A	LABO	コンテンツの利用者	XD-LAB(P)	
38	Content Creator			A	LABO	コンテンツの作成者	XD-LAB(P)	
39	Content Profile for Dispense	DIS	調剤情報コンテンツ	P	Pharmacy	CMPD(地域処方情報連携)で利用される実際に払い出された調剤情報のコンテンツプロフィール。		
40	Content Profile for Pharmaceutical Advice	PADV	薬剤監査情報コンテンツ	P	Pharmacy	CMPD(地域処方情報連携)で利用される薬剤に関する監査やアドバイス情報のコンテンツプロフィール。		
41	Content Profile for Prescription	PRE	処方情報コンテンツ	P	Pharmacy	CMPD(地域処方情報連携)で利用される処方情報のコンテンツプロフィール。		
42	Context Manager		文脈管理	A	ITI	シングルサインオンや患者選択の連携を行うときに、ログインしているユーザ情報や選択している患者情報を管理するアクタ。	EUA, PSA	ITI-TF VOL1
43	Cross Enterprise Document Sharing	XDS.b	施設間情報共有	P	ITI	施設間で、患者の様々な診療情報文書を共有する方法を定めたプロフィール		
44	Cross-Community Access for Imaging	XCA-I	共同体間画像利用	P	RAD	医療連携圏(共同体)と他の医療連携圏(共同体)との間での画像の共有を実現する方法。		
45	Cross-Enterprise Document Sharing	XDS	施設間の情報(文書)共有	P	ITI	IHE-ITI統合プロフィールのひとつ。施設間で登録方法を共有することで特定の患者の様々な診療情報文書を共有する方法。	ATNA,PIX,CT,P DQ,XDR,XDM	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
46	Cross-enterprise Document Sharing for Imaging.b	XDS-I.b	施設間画像共有	P	ITI	施設間で、患者の画像を共有する方法を定めたプロフィール		

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
47	Dental	Dental	歯科分野	D	Dental	歯科分野の検討を行うドメイン		
48	Department System Scheduler/Order Filler	DSS/OF	部門システムスケジューラ/オーダー受付	A	RAD CARD	部門(例えば、放射線科や検査室など)の情報システムのこと。部門業務を行うために他の装置から様々な情報を受け取り、部門業務の進捗管理を行うシステム。	SWF,PWF	
49	Device Enterprise Communication	DEC	施設内デバイス間通信	P	PCD	機器やシステム間に於けるデータの送受信を定めたプロファイル	DEC	PCD-TFVOL1, PCD-TFVOL2(PCD-TFVOL3)
50	Device Observation Consumer	DOC	測定値データ受信アクタ	A	PCD	標準データ形式の患者ケア装置のデータを受信する機能	DEC	
51	Device Observation Reporter	DOR	測定値データ送信アクタ	A	PCD	患者ケア装置のデータを標準データ形式に変換して送信する機能	DEC	
52	Digital Imaging and Communications in Medicine	DICOM	医療用デジタル画像とその通信のための標準規格	D	MI	複数の装置間で診療に関する情報のやり取りを行うために、メディアやネットワークを用いて、医用画像(CT、MR、X線画像等)を送受信するための規格。1983年にACR (the American College of Radiology)と NEMA (the National Electrical Manufacturers Association)が合同委員会をつくり規格策定を始めた。画像フォーマットやその変換、通信プロトコル等に関して規定している。部門業務の進捗管理にかかわる規格も含まれている。		
53	DNS Server		ドメイン名解決を行うサーバ	A	ITI	インターネットのドメイン名をIPアドレスに変換するサーバ。	ドメイン名 IPアドレス	ITI TFVOL1
54	Document Consumer	DOC_CONSUMER	文書利用者	A	ITI	診療情報等の文書を検索して利用する機能		
55	Document Registry	DOC_REGISTRY	文書登録簿	A	ITI	診療情報等の文書が保存されている文書の保存庫(Document Repository)での保存場所を登録し、文書の利用者(Document Consumer)からの検索要求に対し検索結果を返す機能		
56	Document Repository	DOC_REPOSITORY	文書保存庫	A	ITI	診療情報などの共有文書を保存し、提供する機能		
57	Document Source	DOC_SOURCE	文書生成源	A	ITI	登録すべき文書の原本を持ち、文書の保存庫(Document Repository)に文書を送信する機能		
58	Dose Displayer	DOSE_DISPLAYER	線量分布表示	A	RO	線量や線量分布を表示する装置		
59	Dosimetric Planner	DOSIMETRIC_PLAN	線量計画作成	A	RO	幾何学的な照射計画に基づいて線量計算を行い、照射情報(治療計画)や線量情報を出力する装置		
60	ECG Display	DISPLAY	心電図表示	A	CARD	心電図を検索し表示する機能		
61	Echocardiography Workflow	ECHO	心エコー検査ワークフロー	P	CARD	心臓超音波検査において、オーダーリング、スケジューリング、画像収集、保存、デジタル画像の観察を統合するプロファイル		
62	electronic business XML	ebXML	電子商取引のための標準的XML仕様あるいはそれを決めている団体	B	IT	世界規模での企業間電子商取引に使われる標準技術の策定を目的として、XMLのビジネス利用に関する標準仕様を定義する団体。また、同団体によって規定される技術標準。業種や規模、国家によらずあらゆる企業が利用できる仕様の策定を目指しており、ビジネスプロセスや取引情報のフォーマット、通信プロトコル、企業のレジストリやリポジトリなど幅広い内容を定義している。	XML	
63	Electronic Health Record	EHR	イー・エイチ・アール	B	MI	電子健康管理記録。ただし、医療の範囲を拡張し、あるいは、施設間連携を含めるなど、広汎な範囲を司るもの。	EMR・EPR	
64	Electronic Medical Record/Electronic Patient Record	EMR/EPR	イー・エム・アール/イー・ピー・アール	B	MI	電子カルテ/電子的な患者の診療記録。	EHR	
65	Endoscopy Order Filler	EOF	内視鏡オーダー実行者	A	ENDO	オーダー発行(OP)から内視鏡オーダー情報を受け取り、その実行を管理する機能		
66	Endoscopy Workflow	EFW	内視鏡ワークフロー	P	ENDO	内視鏡のオーダーリング、実施、結果報告を統合したプロファイル		
67	Enterprise Report Repository		施設内報告書庫	A	RAD	報告書管理機能(RM)から構造化報告書のエクスポート(Structured Report Export)トランザクションを受け取りレポートを保存する物理的装置で、施設として装備されるもの。	SINR	RAD-TF VOL1
68	Enterprise Schedule Integration	ESI	照射予定管理ワークフロー	P	RO	放射線治療指示発行から照射実施までを取り扱う放射線治療領域のスケジューリングワークフロー。		
69	Enterprise User Authentication	EUA	施設内ユーザ認証	P	ITI	ユーザ認証を施設全体の共通基盤として提供するもの。	PSA	ITI-TF VOL1
70	Evidence Creator	EC	エビデンス生成	A	RAD CARD	エビデンスオブジェクトを作成し、それを画像保管(IA)に送る機能		
71	Evidence Documents	ED	エビデンス文書	P	RAD CARD	診断の根拠となる情報の生成、保存を定めたプロファイル		

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
72	External Report Repository Access		外部レポート・レポジトリ・アクセス 部門外文書呼出し	A	RAD	画像部門以外で作成され、DICOM構造化レポート・オブジェクトとして表示された情報を含む臨床レポートの検索を行うこと。	ARI	RAD-TF VOL1
73	Graphics and Simple Images in Results	GiR	検査結果に付随するグラフや画像の扱い	P	LABO	臨床検査結果に付随するグラフや画像の提供方法を定義する LTWやLDAのオプション	LTW(P)	
74	Grayscale Softcopy Presentation State	GSPS	(ジーエスピーエス)	D	MI	標準特性としての階調表示状態であり、画像もしくは画像をどのように表示すべきかのパラメータを保存し通信するためのものである。画像をモニタに描出する時に必要なウィンドウ値、レベル値、フリップ、ズーム、注釈などをDICOMの付帯情報として持っている。	GPI	DICOM Supp 33
75	Grayscale Standard Display Function	GSDF	(ジーエスディーエフ)	D	MI	DICOM Part14に示される標準特性としての階調表示標準関数である。これは肉眼のコントラスト分解能をベースとした人間における認知レスポンスの関数であり、デジタル画像値を与えられた輝度の範囲に写像するための、客観的で定量的なしなかけを提供するために開発されたものである。	GPI	DICOM Part14
76	Health Insurance Portability and Accountability Act	HIPAA		B	MI	医療サービスにEDI(Electronic Data Interchange)を導入するに当たり、患者に関する情報を安全に扱うことを目的に制定されたアメリカの法律。		
77	Health Level 7	HL7	HL7	H	MI	健康産業全般において、データ交換をするためのフォーマットを標準化したもの。ACR/NEMA(DICOM)や ASTM、IEEE等、他の医療関係の標準化委員会とも協力関係にあり、医療全般の標準化を目指している。現在の最新のバージョンは2.5。 医療情報交換のための標準規約で、患者管理、オーダ、照会、財務、検査報告、マスタファイル、情報管理、予約、患者紹介、患者ケア、ラボラトリオートメーション、アプリケーション管理、人事管理などの情報交換を取り扱っている。HL7はHealth Level Sevenの略で、「医療情報システム間のISO-OSI第7層アプリケーション層」に由来している。		
78	Hospital Information System	HIS	病院情報システム	B	MI	医学、医療が高度化するのに伴い、医療情報も多様化し増大してきたため、コンピュータを用いて院内情報を合理化するシステム。	IHE	
79	Hospital Medication Workflow	HWM	院内調剤ワークフロー	P	Pharmacy	院内調剤に関する処方から投薬管理までのワークフローに関する統合プロファイル。		
80	Image Display	ID	画像表示	A	RAD+	患者の画像検査結果などを表示する機能		
81	Image Fusion	FUS	画像フュージョン	P	RAD	異なる手法で取得された2種(または以上)の画像を位置あわせ、ときに変形のうえ、重ね合わせる。PET/CT、PET/MRI、SPECT/CTの様に2種の撮影装置を一体化した複合装置で撮影して行う場合と、別々に撮影された2種の画像を重ね合わせる場合とがある。		
82	Image Manager/ Image Archive	IM	画像管理・保管	A	RAD CARD	診断の根拠となるドキュメントなどの画像やエビデンスオブジェクトの管理・保存を行う機能		
83	Import Reconciliation Workflow	IRWF	可搬媒体読込整合性確保	P	RAD	外部から取り込んだ画像のIDを自施設のID体系に合わせるプロファイル		
84	Integrating the Healthcare Enterprise	IHE	IHE	B	IHE	医療連携のための情報統合化プロジェクトであり、医療情報の標準化へ向け、業務フローに従ったDICOM、HL7といった標準規格の適用ガイドラインを作成し、ベンダのシステムへの実装、接続テストを実施する体制を構築している。	HIS	
85	Integration Profiles	-	統合プロファイル	B	IHE	多くの医療機関において利用できる共通のシステム統合モデルであり、アクタ(Actor)とトランザクション(Transaction)で示される。ワークフロー、コンテンツ、インフラを示すものがある。	IHE	
86	Integration Statement	I/S	統合宣言書	B	IHE	各製品のIHE対応状況を宣言している文書。コネクタソンの結果にかかわらず自己責任で作成することが可能。		
87	IT Infastructure	ITI	IT基盤分野	D	ITI	IT基盤分野として、施設内アプリケーションのアクセスコントロールやシステム整合をとる業務シナリオや施設間連携のための業務シナリオを検討するドメイン		
88	JLAC10	JLAC10	JLAC10(ジェイラックテン)	B	LABO	日本臨床検査医学会臨床検査項目分類コード第10回改訂の略。 分析物5桁、識別4桁、材料3桁、測定法3桁、結果識別2桁の、5つのコード体系より成り立っており、全てをあわせた17桁(又は結果識別コード2桁を除いた15桁)をJLAC10コードと呼ぶ。通常、オーダ依頼連携時15桁、結果連携時17桁で運用される。	MEDIS Master	
89	Kerberized Server		ケルベロス サーバ	A	ITI	認証局の働きをする鍵発行局である。1度パスワードを入力してチケット(TGT: Ticket Granting Ticket)を入手すれば、そのチケットの期限が切れるまで、認証局の管理する領域のサービスを受けるための認証を自動的に受けられる。	EUA,PSA	ITI-TF VOL1
90	kerberos		ケルベロス	B	IT	秘密鍵暗号(共通鍵暗号)を用いて、クライアント-サーバアプリケーションに認証システムを提供できるように設計された、認証サービスや関連するプロトコル、プログラムなどの総称である。これは、プライバシーを確保するためとデータの保全を確保するためにクライアント-サーバ間のすべての通信を暗号化する。	EUA,PSA	ITI TFVOL1

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
91	Kerberos Authentication Server		認証サーバ	A	ITI	認証サーバとチケット認可サーバとで構成される。これは、ログイン時にユーザ名とパスワードで認証を行うが、パスワードがネットワーク上に送信されることを避けるため、チケット(TGT: Ticket Granting Ticket)を発行する。	EUA,PSA	ITI-TF VOL1
92	Key Image Note	KIN	キー画像注釈	P	RAD	画像検査に注釈を添付する方法を定めたプロファイル		
93	Label		ラベル	B	LABO	検体容器などに貼付されるシール。バーコード化された検体IDや患者IDが印字される。患者情報などが印字されていることも多い。		
94	Label Broker	LB	ラベル発行者	A	LABO	検体ラベルを発行し、採取管(容器)に貼り付ける装置	LBL(P)	
95	Label Information Provider	LIP	ラベル発行指示	A	LABO	LBにラベル情報を送る機能	LBL(P)	
96	Laboratory	LABO	臨床検査分野	D	LABO	臨床検査分野の検討を行うドメイン		
97	Laboratory Analytical Workflow	LAW	自動分析装置ワークフロー	P	LABO	分析実行プロセスにおける、オートメーション・マネージャと分析機器間のワークフローを定めたプロファイル。		
98	Laboratory Automation System	LAS	臨床検査自動化システム	B	LABO	臨床検査室のシステムの運用においてオペレータの介在をできるだけ少なくなるように、一群の分析装置(LD)を扱うシステム。	LDA(P)	
99	Laboratory Barcode Labeling	LBL	採取管準備	P	LABO	検体検査依頼に基づき採取管(容器)等にバーコードラベルを貼る「採取管(容器)準備システム」とのトランザクションに関するプロファイル		
100	Laboratory Code Set Distribution	LCSD	検査コードの更新	P	LABO	臨床検査予約済みワークフロー(LTW)の異なる各アクター-またはシステム間において共通の検査コードを使用可能とするための更新フローを扱うプロファイル。		
101	Laboratory Device	LD	分析機器	A	LABO	オートメーションマネージャ(AM)の管理下で検体を扱う自動機器。分析装置(Analyzer)の他にロボット搬送システムなどのPre/Post-processorを含む総称。一般にはMedical equipmentに同義。	LDA(P)	
102	Laboratory Device Automation	LDA	検査自動化システム	P	LABO	分析実行のプロセスにおけるオートメーションマネージャ(AM)と分析機器(LD)間のワークフローを扱うプロファイル。以前(LSWF V.1.0)はAM-MEと表現されていた。		
103	Laboratory Device Automation	LDA	検査機器自動化	P	LABO	分析実行プロセスにおける、オートメーション・マネージャと、分析機、前/後処理装置などの分析機器間のワークフローを定めたプロファイル		
104	Laboratory Information Reconciliation	LIR	患者情報の整合性確保	P	LABO	患者情報が不明な時の検体検査などで、患者情報の更新に関するワークフローを扱うプロファイル。臨床検査テクニカルフレームワークRev.2.0以降、患者情報の取り扱いがITIのPAM、PDQプロファイルに移行し、LIRは廃止された。		
105	Laboratory Information System	LIS	臨床検査(情報)システム	B	LABO	患者検体の識別、検査の依頼、検査の報告、精度管理などの、検体検査に関するデータの処理・管理の責任を負うシステム。	LTW(P)	
106	Laboratory Point Of Care Testing	LPOCT	臨床現場即時検査	P	LABO	臨床検査室の監督下においてベッドサイドや緊急の現場で実施されるPOCT(診療現場即時検査)のワークフローを定めたプロファイル		
107	Laboratory Scheduled Workflow	LSWF	臨床検査スケジュール済ワークフロー	P	LABO	臨床部門と検査部門が通常行う入院・外来患者に対する検体検査業務のワークフローを扱うプロファイル。臨床検査部門の基本的なワークフローである。		
108	Laboratory Technician		ラボ技術者	B	LABO	臨床検査の技術スタッフ。通常は臨床検査技師を示す。	LTW(P)	
109	Laboratory Testing Workflow	LTW	臨床検査ワークフロー	P	LABO	臨床部門と検査部門が通常行う検体検査業務のワークフローを統合したプロファイル		
110	Logical Observation Identifier Names and Codes	LOINC	LOINC(ロインク)	B	LABO	欧米で使われている、検査、診察等で得られる情報の項目名とそのコードの規格。診療用語(Clinical Term Classes)、検査用語(Laboratory Term Classes)、診療(請求)明細(Attachment Term Classes)の3種類が定義されており、JLAC10とは構成が異なる。HL7では、検体検査項目コードや材料コードにLOINCコードが推奨されているが、日本ではJLAC10コードが推奨されている。		
111	Look up table	LUT	LUT	B	MI	画像の画素データなどを別の値に変換するために使用する変換テーブル。		
112	Mammography Image	MAMMO	マンモグラフィ画像	P	RAD	マンモグラフィ画像とエビデンス文書の生成、データ交換、表示を定めたプロファイル		
113	Master Patient Index	MPI	患者識別マスタ	A	RAD	施設全体で一意的患者識別手段を保守するシステム。これは、現在のIHEテクニカルフレームワークではサポートされていない。		
114	Medical equipment	ME	ME機器	B	LABO	医療用機器。輸液ポンプなどの小型から大型の自動分析装置(Analyzer)までを含む一般的な総称。LDAのアクタではLaboratory Deviceと称する。	LDA(P)	

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
115	Medical waveform Format Encoding Rule	MFER	医用波形標準化記述規約	B	CARD	心電図、脳波、呼吸波形など医用波形を相互利用するために、日本の医療関係者・研究者・医療機器メーカーなどが中心メンバーであるMFER委員会が開発。2007年にISO/TSとなった。		
116	MEDIS Master	MEDIS Master	MEDIS(メディス)臨床検査マスタ	B	LABO	医療機関内の他システム連携や他の医療機関との連携での情報交換用にMEDISにより開発されたマスタ。検体検査以外に、病理学的検査、生体検査等を含めた総合的な検査マスタ。		
117	Modality Performed Procedure Step	MPPS	モダリティ実施処理手順	D	MI	モダリティから部門システムに検査の開始、終了などの情報を送信することを目的としたDICOMのサービスクラス。DICOM Supplement17に記載されている。		
118	Modality Worklist Management	MWM	モダリティワークリスト管理	D	MI	DICOMによるところのモダリティワークリスト管理(Modality Worklist Management Service Class)によりモダリティが患者属性などの検査情報を取得する機能。DICOM Supplement10に記載されている。	SWF	DICOM Supplement10
119	NM Image	NM	核医学画像	P	RAD	投与された放射性物質(RI)の体内での分布やこれをトレーサとして測定した代謝量、血流量を表す画像。		
120	Observation order		検査オーダー	B	LABO	オーダー実施者のアクタからオートメーションマネージャ(AM)のアクタへ送信される依頼オーダー。LSWFのトランザクションでは検査オーダー管理と称する。	LTW(P)	
121	Order Filler	OF	オーダー管理者	A	RAD他	オーダー発行(OP)からオーダー情報を受け取り、その実行を管理する機能		
122	Order Placer	OP	オーダー発行者	A	RAD他	オーダーを作成し、オーダー情報を伝達する機能		
123	Order Result Tracker	ORT	オーダー結果追跡	A	LABO	検査結果とオーダー実施状態の変化を記録する機能。	LTW(P)	
124	Patient Administration Management	PAM	患者個人情報管理	P	ITI	施設内で患者情報の一貫性と整合性を確保する方法を定めたプロファイル		
125	Patient Care Coordination	PCC	患者ケア連携分野	D	PCC	診療情報の施設間連携時のコンテンツを検討するドメイン		
126	Patient Care Device	PCD	患者ケア装置分野	D	PCD	ベッドサイドや手術室などに備えられる患者ケアやモニタリングを行う装置に関する検討を行う分野		PCD-TFVOL1, PCD-TFVOL2(PCD-TFVOL3)
127	Patient Context Participant		患者状況参加	A	ITI	このアクタは、文脈管理(CM)と患者ID等の情報を交換することで、患者診療状況を設定して、状況変化に応じながら、診療状況環境を共有します。このアクタを含むアプリケーションが患者選択能力を持っているなら、このアクタは診療中の患者が同一になるよう設定する。	PSA	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
128	Patient Demographics Consumer	PDC	患者個人情報利用者	A	ITI	患者個人情報を利用する機能		
129	Patient Demographics Query	PDQ	患者属性照会	P	ITI	患者IDを用いて患者属性を患者情報サーバーに問い合わせる方法を定めたプロファイル		
130	Patient Demographics Supplier	PDS	患者個人情報提供者	A	ITI	患者個人情報を登録・編集して提供する機能		
131	Patient Encounter Consumer	PEC	患者来院情報利用者	A	ITI	患者来院情報を利用する機能		
132	Patient Encounter Supplier	PES	患者動線情報提供者	A	ITI	患者来院情報を登録・編集して提供する機能		
133	Patient Identifier Cross-reference Consumer		患者ID相互参照者	A	ITI	このアクタは、患者ID 相互参照マネージャ(PIXM)を利用することによって、異なった施設の患者IDの関連付けを得て、どのIDが同一患者のものか識別を行う。	XDS, PIX	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
134	Patient Identifier Cross-reference Manager		患者ID相互参照マネージャ	A	ITI	患者IDが提供されると、各患者の提供された情報に基づいて、患者IDドメイン間で、患者IDの関連付けを管理する。	XDS, PIX	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
135	Patient Identifier Cross-Referencing	PIX	患者ID相互参照	P	ITI	複数のシステムで別々に管理されている患者識別情報の整合性を確保し、各システムを越えた患者単位の検索を可能とする仕組みを提供する統合プロファイル。	XDS	ITI TF-1
136	Patient Identity Source		患者ID提供	A	ITI	各患者へのユニークな患者IDを発行し、患者ID相互参照マネージャに通知します。	XDS	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
137	Patient Information Reconciliation	PIR	患者情報の整合性確保	P	RAD CARD	患者情報の修正方法を定めた統合プロファイル。救急等で氏名不詳で検査された結果を氏名判明後に修正する場合や入力ミスの場合の訂正などに用いられる。	SWF	RAD-TFVOL1
138	Patient Synchronized Applications	PSA	患者選択の連動	P	ITI	複数のアプリケーションで自動的に同一利用者や同一患者を設定することを可能にするための統合プロファイル。あるアプリケーションで、患者選択を行うと、他のすべてのアプリケーションで、その同じ患者を選択した状態になる。	EUA	ITI TF-1
139	Performed Procedure Step Manager	PPSM	進捗管理	A	RAD+	画像収集機器または画像発生機器からのモダリティ実施処理手順(MPPS)情報を、部門システム/オーダー受付(DSS/OF)と画像および読影管理システムへ再分配するシステム。		

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連 キーワード	参照文書
140	Personnel White Pages	PWP	職員録	P	ITI	病院スタッフの基本情報を管理し、アクセス手段を提供する。唯一の信頼できるデータベースとし、重複があったり、接続されていないようなユーザ情報データベースを減らすことが目的で、1ヶ所で更新でき、ワークフローと通信の強化を行い、コネクションを作るのに必要な情報を提供する。		ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
141	Personnel White Pages Directory		職員録索引	A	ITI	病院スタッフの基本情報を階層ごとに管理している。	PWP	ITI TFVOL1
142	Pharmacy	Pharmacy	調剤・薬局分野	D	Pharmacy	薬剤部門や調剤薬局の検討を行うドメイン		
143	picture archiving and communication system	PACS	画像保管通信システム	B	MI	各種画像診断装置から転送された画像を蓄積配信するシステム。	IM/IA.ID.AM.OF	RAD-TFVOL1
144	Point Of Care Data Manager	POCDM	POCTデータ管理	A	LABO	臨床現場即時検査の結果を管理する機能	LPOCT(P)	
145	Point Of Care Result Generator	POCRG	POCT結果生成	A	LABO	臨床現場即時検査で、検体を測定し自動的にまたは手入力、計算などにより結果を生成する機能。	LPOCT(P)	
146	Point Of Care Testing	POCT	臨床現場即時検査	B	LABO	手術室やベッドサイドの臨床現場で医療スタッフにより実施される検査。	LPOCT(P)	
147	Point-of-Care Infusion Verification	PIV	臨床現場即時輸液確認	P	PCD	患者安全の観点から輸液関係の医療事故を防ぐことを目的としたプロファイル。	PIV,DEC	PCD-TFVOL1, PCD-TFVOL2(PCD-TFVOL3)
148	Portable Data for Imaging	PDI	可搬媒体画像情報交換	P	RAD	CD-Rなどを用いた可搬型媒体によるデータ交換を規定した統合プロファイル		
149	Portable Media Creator	PMC	可搬媒体書き込み	A	RAD	可搬型媒体へのデータの書き込みを行う機能		
150	Portable Media Importer	PMI	可搬媒体読み込み	A	RAD	可搬型媒体からデータを読み込み、接続されているシステムへデータ転送する機能		
151	Post-Acquisition Workflow	PAWF	画像取得後処理ワークフロー	P	RAD	撮影装置から出力された画像に、さらに別処理を加えて別の画像や画像から得られた指標を算出すること。		
152	Post-Processing Manager		画像後処理管理	A	RAD	ポスト・プロセッシング・ワークリスト管理に関係した機能を提供するシステム。Post-Processing・Worklist・Itemのスケジュール設定能力や、Post-Processing・Worklist・clientにWorklist・Itemを提供する能力、さらに、Post-Processing・Worklist・clientから受け取ったScheduled Procedure StepおよびPerformed Procedure Stepのステータスをアップデートする能力が含まれる。	PWF	RAD-TFVOL1
153	Post-Processing Workflow	PWF	後処理ワークフロー	P	RAD	検査画像に対する各種の画像処理などの後処理のワークフローである。CT画像データなどの3次元画像処理などが想定されている。		RAD-TFVOL1
154	Presentation of Group Procedure	PGP	複数検査手続きの一括撮影と表示	P	RAD	複数検査手続きを一括撮影し、表示の際には手続き単位にできる仕組みを実現した統合プロファイル		RAD-TFVOL1
155	Print Composer	PC	プリント作成	A	RAD	プリントサーバ(Print Server)へのDICOMプリント要求を作成する機能		
156	Print Server		プリントサーバ	A	RAD	DICOMプリント要求をDICOM Print SCPとして受け取り、ハードコピー媒体に画像の描画を行うアクタ。DICOMグレースケール標準ディスプレイ機能に従うピクセル描画をサポートする必要がある。		RAD-TFVOL1
157	Procedure Plan		検査手続き計画	B	RAD	予定された手順ステップを実行するために必要なプロトコルのセットを定義する。	SWF	
158	Quality, Research and Public Health	QRPH	公衆衛生分野	D	QRPH	情報の品質を確保しつつ、公衆衛生分野の情報連携を中心に検討するドメイン		
159	Radiation Exposure Monitoring	REM	放射線被ばく監視	P	RAD	放射線を使用した個々の検査において、該当検査による患者被曝量、あるいは、その推定値を記録し、必要に応じて集計、報告できるシステム、および、そのシステムを利用した線量管理の		
160	Radiation Oncology	RO	放射線治療分野	D	RO	放射線治療分野の検討を行うドメイン		
161	Radiology	RAD	放射線分野	D	RAD	放射線診断分野の検討を行うドメイン		
162	Radiology Information System	RIS	放射線(部門)情報システム	B	MI	放射線部門の業務に特化した業務支援を目的とする情報システムの総称。病院情報システムの一部として運用される事が多い。病院情報システム内で発生する種々の情報の内、予め設計した放射線部門に関する情報のみを取り扱い、患者単位から業務単位に整理・変換することで、部門業務の効率化を実現する。主に、検査指示受け、進捗状況管理、実施(会計)情報の記録と送信、照射量管理や業務統計出力などが主な機能である。	HIS・PACS・ Order Filler	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
163	Report Creator	RC	報告書作成	A	RAD	報告書ワークフロー(Report Workflow)及び、画像と数値を含む報告書(SINR:Simple Image and Numeric Report)統合プロフィール内に記述されている。報告書の作成に特化した機能アクタの呼称。主として報告書管理機能(RM:Report Manager)と連携し報告書の作成に必要な作業を支援する。例えば、作成すべき報告書リストの検索や、報告書の記述支援、報告書の草案仮登録・最終項の確定など、報告書作成作業におけるほぼ全てのインタフェース機能を有する。	RWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
164	Report Manager	RM	報告書管理	A	RAD	報告書ワークフロー(Report Workflow)及び、画像と数値を含む報告書(SINR:Simple Image and Numeric Report)統合プロフィール内に記述されている。報告書作成の業務管理に特化した機能アクタ。報告書保管機能(RRP:Report Repository)と報告書作成機能(RC:Report Creator)・報告書閲覧機能(RRD:Report Reader)との仲立ちを行い、作業中の報告書を対象とした進捗状況の変更管理や一時保管など、報告書作成に必要な管理情報全てを処理すると共に、外部機能(他の統合プロフィールにおけるアクタ等)との連携窓口として種々の情報を取り込み、新規報告書の作成リスト生成や、患者情報の更新通知受信など、作業の起点となる役割も負っている。	Report Creator・Report Repository・RR・RWF・SWF・PIR	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
165	Report Reader	RRD	レポート表示	A	RAD	可搬媒体に書かれたレポート(DICOM SR)を表示する機能		
166	Report Repository	RR	報告書保管	A	RAD	報告書ワークフロー(Report Workflow)及び、画像と数値を含む報告書(SINR:Simple Image and Numeric Report)統合プロフィール内に記述されている。報告書の(長期)保管に特化した機能アクタ。主として報告書管理機能(RM:Report Manager)と連携し報告書の保管及び、検索・呼び出しに対応する。	Report Workflow	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
167	Reporting Workflow	RWF	報告書ワークフロー	P	RAD	報告書にまつわる業務の流れを13のユースケースに基づき記述している統合プロフィール。抽出された報告書作成業務に関する必要な機能は、主に報告書作成(RC:Report Creator)・報告書管理(RM:Report Manager)・報告書保管(RRP:Report Repository)・報告書閲覧(RRD:Report Reader)であり、他の統合プロフィールと連携・整合を保つよう工夫されている。		RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
168	Requested Procedure		依頼済み手続き	D	RAD	撮影、後処理などから1つの読影レポート(あるいは会計の単位)が作成されるまでの作業単位で、実行にあたっては、さらに細分化された作業段階に分かれる。細分化された作業段階はタイミングと順序に基づきオーダー実施管理(Order Filler)によりScheduled Procedure Stepsにグループ化される。オーダーはこの作業単位に分解されて実施、管理されることになる。	SWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
169	Retrieve ECG for Display	ECG	表示用心電図検索	P	CARD	施設内で心電図を参照するための検索方法を定めたプロフィール		
170	Retrieve Form for Data Capture	RFD		P	ITI	外部のシステムの要求を満たすため、データ入力に必要なフォームを管理し、データを収集する方法を提供する		
171	Retrieve Information for Display	RID	表示のための情報検索取得	P	ITI	患者情報を表示するために、迅速かつ簡便な読み出し専用のアクセス手段を提供する統合プロフィール。		
172	Rosetta Terminology Mapping	RTM	ロゼッタ用語マッピング	P	PCD	MDCコードとUCUMを用いた共通の表現と、各医療機器が通信に用いているベンダ特有の用語(項目、単位)をマッピングしたPCDのプロフィール	DEC	PCD-TF Supplement 2008-2009 RTM ISO/IEEE 11073-10101
173	Scheduled Workflow	SWF	予約検査ワークフロー	P	RAD	オーダーの発行から画像撮影、読影まで扱う予約を伴う検査の統合プロフィール		
174	Secure Node		安全ノード	A	ITI	ユーザーのIDを検証し、他のノードとの情報交換のためにアクセスすべきかどうかを判定する機能をもつシステム。時間を正しく維持し、監査記録庫(Audit Record Repository)に監査記録を送付する。	ATNA	ITI TFVOL1
175	Sharing Laboratory Reports	XD-LAB	検査結果報告書の構造に関する規約	P	LABO	他施設へ伝達する検査結果ドキュメントの構造(データ書式)を扱うプロフィール。XD-LABの対象は、施設間/部門間で共有する臨床検査の結果報告。結果共有の仕組みにITインフラストラクチャ分野のXDS, XDR, XDMプロフィールを利用する。定義するものは、コンテンツ(結果報告)の内容・構造。標準規格のHL7 CDA R2を利用する。		
176	Simple Image and Numeric Report	SINR	画像・数値を含む報告書	P	RAD	DICOM SR規格に基づく報告書作成のための統合プロフィール。報告書は、タイトルと所見および複数のセクションから構成され、それぞれのセクションは標題・所見・画像参照先・符号化された測定値から構成される。一部の構成要素も、コンピュータ検索のために符号化することができる。報告書は正式の診断報告書に入力することができるので、情報の再入力が避けられる。	RWF	RAD-TFVOL1
177	Stress Testing Workflow	STRESS	ストレステストワークフロー	P	CARD	運動負荷心臓検査において、オーダーリング、スケジューリング、画像収集、保存、デジタル画像の観察ならびに処理過程の表示を統合するプロフィール		

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
178	Structured Reporting	SR	構造化報告書作成法	D	MI	報告書の記述手法のひとつ。報告書に必要な「項目」をそれぞれ構造化し、項目毎に独立した値として取り扱えるように記述作成する手法。報告書は、項目の集合となるため、検索や施設間での情報伝達に有用と考えられている。	Structured Report	RAD-TF VOL1
179	Teaching File and Clinical Trial Export	TCE	教育用ファイル・臨床試験送出	P	RAD	画像診断の教育用に収集・整理された教材、あるいは、臨床医試験用の画像を、適切な匿名化を行った後、施設外へ送出すること		
180	Technical Framework	TF	テクニカル・フレームワーク	B	IHE	IHEにおける最も基本的な文書。IHEのシナリオモデルである「統合プロファイル」の他、通信処理(トランザクション)の様子が記されている。定義としては、最適な患者ケアをサポートする医療情報の適切な共有を促進するという統合目標のために具体的な実装方法を定めたもの。とされている。毎年改訂されており、定期的な見直し作業が行われている。最新版についてはインターネットを通じて、 http://www.ihe.net/ IHEでいつでも入手することができる。IHEテクニカルフレームワークは、診療現場における機能(アクタ)を特定し、それら構成要素間の相互通信をトランザクションの組み合わせの形で指定している。放射線領域の第1部では、具体的臨床ニーズに対応する能力等を明確にし、統合プロファイル(Integration Profile)と呼ばれる機能単位にまとめられた通信処理を示し、IHE機能を高度なレベルから説明する。また、第2部(Volume II)と第3部(Volume III)は、各IHEにおける通信処理の詳細な技術説明を行っている。	Integration Profiles、Actor、transaction	ITI-TF VOL1 ITI-TF VOL2 RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
181	Technical Validation		技術的な検証	B	LABO	ラボ技術者が自らの監督下で手動/自動化のテクニックのいずれかを使って得た検査結果を容認する過程。	LTW(P)	
182	The Healthcare Information and Management Systems Society	HIMSS	医療情報・管理システム学会	O	MI	医療情報・管理システム学会。IHE(NA)における主要なスポンサとなる団体のひとつ。IHEは、1999年RSNAとHIMSSにより結成された。	RSNA	ITI-TF VOL1
183	Time Server	TS	時刻サーバ	A	ITI	時刻同期を行うために基準となる時刻を保持し、時刻の問い合わせに対して回答する機能		
184	Transaction	-	トランザクション	B	IHE	一般的には、データベースにアクセスする場合の通信処理を指す。IHEの場合、統合プロファイル内の各機能を提供する「アクタ(Actor)」同士の通信処理をこのように呼んでいる。	Integration Profiles、Actor、Technical Framework	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
185	Treatment Delivery Device	TDD	放射線治療装置	A	RO	リニアック等のような放射線を照射して治療を行う装置。		
186	Treatment Management System	TMS	治療管理装置	A	RO	放射線治療情報を扱い、日々の照射の予定と進捗の管理を行うシステム		
187	Treatment Workflow	TRWF	照射実行ワークフロー	P	RO	放射線治療の日々の照射実施に関するワークフローの統合プロファイル。		
188	Trial imprimentation	-	トライアル導入版	B	IHE	アップデート版のテクニカルフレームワーク。これは以前のサイクルで作成されたバージョンと、新たに作成された補足部分から成る。この文書をもとに次回コネクタソンが行われる。		
189	User Context Participant		利用者状況の共有	A	ITI	Context Managerと連携し、利用者や患者状況を共有するための通信処理を行う。この機能を持ったアプリは、利用者や患者の情報を共有し、連動するた機能を提供する。	EUA、PSA、シングルサインオ	ITI-TF VOL1
190	Waveform Content Module	WCM	波形データ送信モジュール	P	PCD	機器やシステム間に於ける波形データの送受信を定めたプロファイル DEC及びACMのオプション	DOR、DOC.AR.AM	PCD-TF Suppli. WCM